平成24年2月期　第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年9月30日

上場会社名　株式会社タカキュー　　上場取引所　東
コード番号　8166　URL　http://www.taka-q.com
代表者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　臼井　一秀
問合せ先責任者　(役職名)　専務取締役管理本部長　(氏名)　木内　守　(TEL)03(5248)4100
四半期報告書提出予定日　平成23年10月3日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1．平成24年2月期第2四半期の業績(平成23年3月1日～平成23年8月31日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年2月期第2四半期	10,296	△0.1	87	△27.9	175	△16.4	△430	―
23年2月期第2四半期	10,311	△5.7	121	0.0	209	△1.4	51	12.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年2月期第2四半期	△17.66	―
23年2月期第2四半期	2.12	―

(2)財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年2月期第2四半期	10,652	5,583	52.4	229.09
23年2月期	11,578	6,119	52.9	251.05

(参考)自己資本　24年2月期第2四半期　5,583百万円　23年2月期　6,119百万円

2．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年2月期	―	0.00	―	4.00	4.00
24年2月期	―	0.00			
24年2月期(予想)			―	2.00	2.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無　：無

3．平成24年2月期の業績予想(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△0.3	700	△25.7	850	△24.5	△150	―	△6.15

(注)当四半期における業績予想の修正有無　：有

４．その他　（詳細は、【添付資料】P.3「２．その他の情報」をご覧ください。）

（１）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　：無

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（２）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更　：有

②　①以外の変更　：無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年2月期2Q	24,470,822株	23年2月期	24,470,822株
②　期末自己株式数	24年2月期2Q	96,453株	23年2月期	95,750株
③　期中平均株式数(四半期累計)	24年2月期2Q	24,374,824株	23年2月期2Q	24,377,729株

（※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示）

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

（※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．その他の情報 …… 3
（１）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（２）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（第２四半期累計期間） …… 6
（第２四半期会計期間） …… 7
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
４．補足情報 …… 10
商品売上高 …… 10

１．当四半期の業績等に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、 東日本大震災の影響による企業の生産活動の低下や電力不足による事業活動の停滞、歴史的円高による企業収益の減少、原材料市況の高騰等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当衣料品小売業界におきましては、震災直後は個人消費が急速に落ち込むなど厳しい状況で推移しましたが、４月以降は復興需要および夏場の節電対策に応じた“クールビズ”商品が売上を牽引し、比較的順調に回復いたしました。しかしながら７月下旬から８月にかけて天候不順により夏物商戦が盛り上がりに欠け、クールビズ需要も一巡し、売上は減速いたしました。

このようななか当社は、営業面ではメンズ業態の「TAKA:Q」および「MALE&CO.」の主力店舗で通勤着や就職活動用の品揃えをしたレディースコーナーを約40店舗で立ち上げ、既存店のかさ上げを図ってまいりました。

商品面では、月度ごとにコーディネートされた商品企画により、ファッション＋快適機能商品（洗えるウール100％スーツ、綿100％スーパー形態安定シャツ、完全防水シューズ等）の提案と半袖ドレスシャツ、ポロシャツ等クールビズ需要を取り込むべく品揃えを強化した結果、当第２四半期累計期間の既存店売上高前年比は101.1％となりました。

店舗面では、「TAKA:Q」を５店舗、「MALE&CO.」を２店舗、「m.f.editorial」、「SHIRTS CODE」、「semanticdesign」を各々１店舗、合計10店舗出店いたしました。一方、低効率店など４店舗を退店し、当第２四半期会計期間末では前年同期比６店舗増の267店舗となりました。

以上の結果、当第２四半期累計期間の売上高は102億９千６百万円(前年同期比0.1％減）、営業利益は８千７百万円（同27.9％減）、経常利益は１億７千５百万円（同16.4％減）となりました。また、特別損失として資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額３億５千５百万円、災害損失１億１千５百万円を計上したことなどにより、四半期純損失は４億３千万円（前年同期は５千１百万円の純利益）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

資産の部は、前事業年度末に対して９億２千５百万円減少し、106億５千２百万円となりました。主な要因は、固定資産で有形固定資産が１億１千６百万円増加しましたが、流動資産で現金及び預金が６億６千万円、売掛金が１億９千８百万円、投資その他の資産が１億６千３百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に対して３億８千９百万円減少し、50億６千９百万円となりました。主な要因は、固定負債で資産除去債務の計上が５億１千３百万円ありました。一方、長期借入金が１億４千４百万円の減少、流動負債では支払手形及び買掛金・電子記録債務が３億２千９百万円、未払法人税等が３億５千２百万円、その他に含まれる未払金が１億４千１百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に対して５億３千５百万円減少し、55億８千３百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が５億２千８百万円減少したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第２四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末より６億６千万円減少し、23億３千１百万円となりました。

当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、３億１千４百万円の支出（前年同期比７億８千３百万円の支出減少）となりました。これは非資金的費用の減価償却費１億７千５百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額３億５千５百万円の計上および売上債権の減少１億９千８百万円による収入等と、税引前四半期純損失３億１千４百万円、仕入債務の減少３億２千９百万円、および法人税等の支払額４億５百万円の支出等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、９千９百万円の支出（前年同期比１億１千万円の支出増加）となりました。これは敷金及び保証金の回収による収入が２億１千３百万円ありましたが、新規出店等により有形固定資産の取得による支出１億７千１百万円、敷金及び保証金の差入による支出１億７百万円があったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、２億４千５百万円の支出（前年同期比６千６百万円の支出減少）となりました。これは長期借入金の返済による支出１億４千４百万円および配当金の支払額９千６百万円があったこと等によるものです。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成24年２月期通期の業績予想につきましては、平成23年７月27日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．その他の情報

（１）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②特有の会計処理

該当事項はありません。

（２）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（会計基準等の改正に伴う変更）

資産除去債務に関する会計基準の適用

第１四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益がそれぞれ17,721千円減少し、税引前四半期純損失は373,640千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は487,711千円であります。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期会計期間末 （平成23年８月31日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成23年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,331,320	2,991,485
売掛金	983,773	1,182,296
商品	2,305,740	2,267,868
貯蔵品	39,878	43,011
繰延税金資産	129,531	138,209
その他	216,435	220,608
流動資産合計	6,006,679	6,843,479
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	340,293	232,587
機械及び装置（純額）	4,092	4,981
器具及び備品（純額）	294,422	286,785
その他（純額）	5,039	3,276
有形固定資産合計	643,848	527,630
無形固定資産	57,736	98,511
投資その他の資産		
関係会社株式	190,861	203,137
賃貸不動産（純額）	4,709	5,602
差入保証金	462,134	485,619
敷金	3,336,650	3,436,949
繰延税金資産	100,768	144,742
その他	230,299	238,341
貸倒引当金	△380,757	△405,772
投資その他の資産合計	3,944,667	4,108,618
固定資産合計	4,646,252	4,734,761
資産合計	10,652,932	11,578,241
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,627,098	3,267,025
電子記録債務	1,310,064	－
短期借入金	289,140	289,140
未払法人税等	77,262	430,088
賞与引当金	112,502	100,139
店舗閉鎖損失引当金	－	42,790
災害損失引当金	6,850	－
その他	876,591	927,479
流動負債合計	4,299,509	5,056,663
固定負債		
長期借入金	79,735	224,305
退職給付引当金	20,189	20,189
資産除去債務	513,428	－
その他	156,237	157,787
固定負債合計	769,589	402,281
負債合計	5,069,099	5,458,944

（単位：千円）

	当第２四半期会計期間末 （平成23年８月31日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成23年２月28日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	568,428	568,428
利益剰余金	3,021,204	3,549,262
自己株式	△23,917	△23,815
株主資本合計	5,565,715	6,093,875
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,116	25,420
評価・換算差額等合計	18,116	25,420
純資産合計	5,583,832	6,119,296
負債純資産合計	10,652,932	11,578,241

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）
売上高	10,311,828	10,296,412
売上原価	4,071,457	4,103,792
売上総利益	6,240,370	6,192,619
販売費及び一般管理費	6,119,017	6,105,101
営業利益	121,353	87,517
営業外収益		
不動産賃貸料	225,807	186,035
その他	68,270	64,822
営業外収益合計	294,077	250,858
営業外費用		
不動産賃貸費用	160,720	139,141
その他	44,836	23,777
営業外費用合計	205,557	162,919
経常利益	209,873	175,457
特別利益		
貸倒引当金戻入額	27,841	25,601
転貸借契約解約益	10,700	－
店舗閉鎖損失引当金戻入額	1,762	8,022
その他	－	2,985
特別利益合計	40,303	36,610
特別損失		
前期損益修正損	24,032	－
減損損失	86,061	54,758
災害による損失	－	115,887
賃貸借契約解約損	12,513	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	355,918
その他	9,664	－
特別損失合計	132,271	526,564
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	117,905	△314,496
法人税、住民税及び事業税	57,012	58,438
法人税等調整額	9,140	57,622
法人税等合計	66,152	116,061
四半期純利益又は四半期純損失（△）	51,753	△430,557

（第２四半期会計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期会計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年８月31日）	当第２四半期会計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年８月31日）
売上高	4,636,357	4,784,951
売上原価	1,883,302	1,957,343
売上総利益	2,753,054	2,827,607
販売費及び一般管理費	3,006,083	3,049,178
営業損失（△）	△253,029	△221,570
営業外収益		
不動産賃貸料	109,250	92,133
その他	29,083	28,214
営業外収益合計	138,334	120,347
営業外費用		
不動産賃貸費用	78,121	66,988
その他	25,406	13,964
営業外費用合計	103,527	80,953
経常損失（△）	△218,221	△182,176
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,624	16,812
転貸借契約解約益	10,700	－
店舗閉鎖損失引当金戻入額	1,762	186
その他	3,078	2,985
特別利益合計	20,165	19,984
特別損失		
減損損失	86,061	29,282
その他	7,495	－
特別損失合計	93,557	29,282
税引前四半期純損失（△）	△291,613	△191,473
法人税、住民税及び事業税	△114,635	△48,074
法人税等調整額	41,200	△16,473
法人税等合計	△73,434	△64,547
四半期純損失（△）	△218,179	△126,926

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	117,905	△314,496
減価償却費	169,251	175,347
減損損失	86,061	54,758
災害損失	－	109,037
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,232	△25,014
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,900	12,362
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	△4,467	△16,935
災害損失引当金の増減額（△は減少）	－	6,850
賃貸借契約解約損	12,513	－
有形固定資産除却損	10,823	3,747
受取利息及び受取配当金	△7,519	△5,626
支払利息	7,529	4,027
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	355,918
売上債権の増減額（△は増加）	215,677	198,523
たな卸資産の増減額（△は増加）	307,827	△82,145
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,574,433	△329,862
未払消費税等の増減額（△は減少）	△121,430	1,516
その他	△35,679	709
小計	△822,074	148,715
法人税等の支払額	△275,730	△405,584
災害損失の支払額	－	△57,867
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,097,804	△314,736
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△70,160	△171,671
無形固定資産の取得による支出	△4,280	△4,288
無形固定資産の売却による収入	－	144
貸付けによる支出	－	△6,400
貸付金の回収による収入	3,750	6,120
出資金の回収による収入	－	80
敷金及び保証金の差入による支出	△51,792	△107,175
敷金及び保証金の回収による収入	131,231	213,439
資産除去債務の履行による支出	－	△9,238
その他の資産取得による支出	△3,964	△24,749
長期預り保証金の返還による支出	△10,150	△1,550
長期預り保証金の受入による収入	8,040	－
利息及び配当金の受取額	7,862	5,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	10,536	△99,618

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	200,000
短期借入金の返済による支出	－	△200,000
長期借入金の返済による支出	△231,582	△144,570
自己株式の増減額（△は増加）	△480	△102
利息の支払額	△7,679	△4,162
配当金の支払額	△72,959	△96,974
財務活動によるキャッシュ・フロー	△312,701	△245,810
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,399,969	△660,165
現金及び現金同等物の期首残高	3,429,470	2,991,485
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,029,500	2,331,320

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．補足情報

商品別売上高

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）		当第２四半期累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）		前事業年度 （自　平成22年３月１日 至　平成23年２月28日）	
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）
重衣料	3,802,816	36.9	3,603,786	35.0	8,253,481	37.4
中衣料	444,215	4.3	482,482	4.7	1,990,769	9.0
軽衣料	5,728,548	55.5	5,838,811	56.7	11,105,921	50.3
その他衣料等	336,246	3.3	371,331	3.6	721,978	3.3
合計	10,311,828	100.0	10,296,412	100.0	22,072,149	100.0

（注）１．その他衣料等はスカート、ワンピースのほか、クレジットカード会員獲得に伴う手数料収入、衣料品の修理・加工に伴う収入等であります。
２．上記金額には、消費税等は含まれておりません。